

西山瞳 + 吉野弘志

PIANO CONTRABASS

6月04日(土)

開場 19:30

開演 20:00~

(2ステージ 入替なし休憩あり 途中入場可) (1drink 600円~)

MC 2,500円 + 2drink order

CAFE **B**EULMANS

お問い合わせ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カフェ「成城」2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日定休

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



西山瞳

6歳よりクラシックピアノを学び、18歳でジャズに転向。大阪音楽大学短期大学部音楽科音楽専攻ピアノコースジャズクラス在学中より、演奏活動を開始する。卒業後、エンリコ・ピエラヌツィに傾倒。2004年、自主制作アルバム『I'm Missing You』を発表。2005年、横濱ジャズプロムナード・ジャズコンペティションにおいて、自己のトリオでグランプリを受賞。2006年、『Cubium』をスライスオブライフ (アミューズ) よりリリースし、デビューする。2007年には、日本人リーダーとして初めてストックホルム・ジャズフェスティバルに招聘され、そのパフォーマンスが翌日現地メディアに取り上げられるなど大好評を得る。以降、『Many Seasons』『In Stockholm』と、2枚のスウェーデン録音作品をリリース。2008年『Parallax』では、HMVジャパニーズジャズチャート1位を獲得、スイングジャーナル誌日本ジャズ賞にノミネートされる。2010年、アメリカで最大規模の作曲コンペティションであるインターナショナル・ソングライティング・コンペティション (ISC) で、全世界約15,000エントリーの中から自作曲「アンフォールディング・ユニバース」がジャズ部門で3位を受賞。合わせて、自作曲「ソウル・トラベル」がセミファイナルに選出され、コンポーザーとして世界的な評価を得た。2011年発表『Music In You』では、タワーレコードジャズ総合チャート1位、HMV総合2位にランクイン。CD Journal誌2011年のベストディスクに選出される。2014年には最新トリオ作『Shift』を発表。
公式ホームページ <http://hitominishiyama.net/>

吉野弘志

1955年広島市生まれ。高校時代の終わり頃よりジャズベーシストを志し大学受験を拒否。高校卒業後、広島交響楽団の田頭徳治氏に師事しクラシックコントラバス奏法を習い始め、その年の秋に上京してNHK交響楽団の野口武士氏に師事する。1975年に東京芸術大学音楽学部器楽科 (コントラバス専攻) に入学。在学中より明田川荘之 (piano) トリオのメンバーとしてジャズ・クラブに出演するようになる。1980年、坂田明 (sax) トリオに参加、翌年には同グループでヨーロッパ・ツアーをおこなう。以後、富樫雅彦 (percussion) トリオ、加古隆 (piano) トリオ、山下洋輔 (piano) パンジャ・スウィング・オーケストラ、板橋文夫 (piano) トリオ、塩谷哲 (piano) トリオ、など数多くのグループに参加する。現代音楽の分野での活動も活発で、高橋悠治 (piano, composer)、三宅徳名 (piano, composer)、吉原すみれ (percussion) 等ともしばしば共演、1985年には、故・武満徹プロデュースの "MUSIC TODAY" に出演、2006年の東京オペラシティでの武満徹トリビュート・コンサート "SOUL TAKEMITSU" にも出演した。現在は、ベース・ソロと『彼岸の此岸』【メンバーは太田恵資 (violin)、鬼怒無月 (guitar)、吉見征樹 (tabla)】、『吉野弘志モンゴロイダース・ネオ』【メンバーは小森慶子 (clarinet, sax)、田中信正 (piano)、和田啓 (req)】を活動の中心に、自らの民族楽器としてとらえているウッドベースの可能性を追究すべく『張林 (揚琴) とのデュオ』、ワード奏者・常味裕司の『アラブ音楽アンサンブル Farha』などに参加している。リーダー作品に「泣いたら湖/吉野弘志・モンゴロイダース」【メンバーは林栄一 (as)、加藤崇之 (g)、小山彰太 (ds)】(2002年/ohrai) と、ベース・ソロアルバム『On Bass』(2004年/rinsens music)、「吉野弘志 彼岸の此岸/Feeling the Other Side」(2013年/AKETAS DISK) がある。